

2 役割達成度評価

① 目標設定のポイント

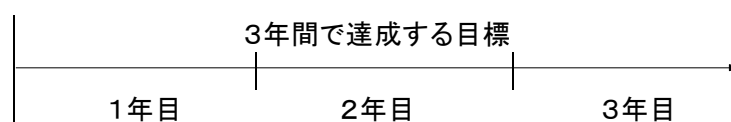
役割達成度評価の原則

役割達成度評価は、単年度の、個人の取組を評価するものである。

「単年度」で評価する

教育活動等の評価については、単年度ではなかなか結果が出ずらい側面がある。

しかし、1年間で、何をどの程度までやることができるかを予め目標として設定し、その達成度を評価するという意識は極めて重要である。



役割達成度評価における「学校経営ビジョン」は、校長として、その年度の学校経営をどういった方向性・構想で行うのかを明示したものの。

学校経営ビジョン策定にあたっての留意点

学校経営ビジョン策定の過程や重点目標の設定過程に、どれだけ多くの教職員が関わるかが、ビジョンや重点目標が教職員に浸透していく鍵になります。

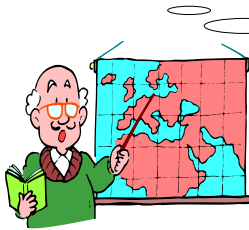
※ 「⑧ 次年度以降に取り組む内容」(P31)までは、各組織の主任に任せてもOK。



上位方針の取扱い

◆ 県教育委員会からは ...
幼保小中高の一貫による、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成を図る、学力向上 ...

◆ 市町村教育委員会からは ...
情報教育、国際理解教育、ボランティア教育、読書活動の推進 ...



全てを重点目標に入れなければならないのか？

上位方針の取扱い

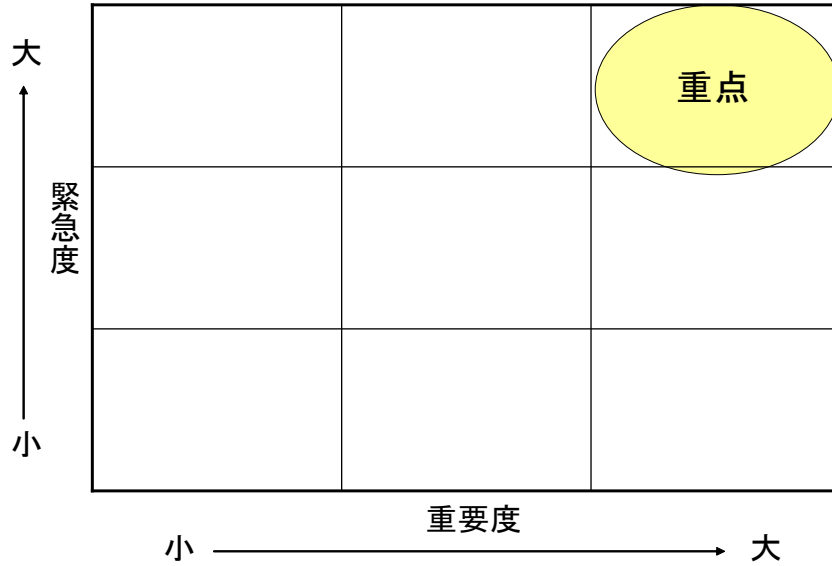
★ 児童の実態等学校を取り巻く現状と課題から踏まえて設定した、「次年度以降に取り組む内容」と「上位方針」の関係によって、「上位方針」が重点目標に設定されるかどうかが決まる。

例. 児童の実態を見た場合、自分の学校では、「知」と「体」については、緊急に、しかも重点的に取り組む必要はない。「徳」については、次年度、重点的に取り組む必要がある。

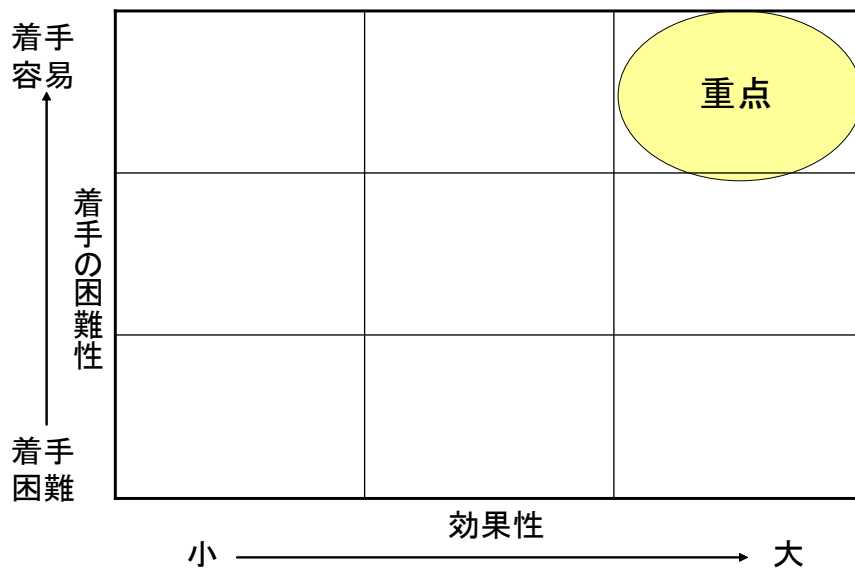


重点目標には、「徳」に関する具体的な目標 + α を提示する。

次年度以降取り組む内容の重点化(重点目標の設定方法)【例】



次年度以降取り組む内容の重点化(重点目標の設定方法)【例】



学校経営ビジョンの例

1 スタダード

「自ら学ぶたくましい◎◎小の子ども」の育成をめざし、「◎◎小はやります 5つの挑戦(学力向上、ふるさと教育、心の教育、連携・融合)」の取組を積極的に推進する。

2 従来のビジョン+新たなビジョン強調型

「地域に愛され、地域が誇れる児童づくり」のテーマのもと、学校、保護者、地域が一体となり積極的な生徒理解をとおして「知、徳、体、食」の調和のとれた教育を推進する。戦略キーワードを昨年度の「夢」に「感動」を加え、幼保小中の連携を強化し、学校マネジメントを身に付けた教師を育成することで「楽しい学校づくり」を目指す。

3 キャッチフレーズ型

評価をとおして、常に結果にこだわり続ける。合い言葉は「で、児童はどうなった？」

4 重点目標明示型

- 1 学力テスト結果に基づく指導方法の改善、授業公開の日常化による学力向上
- 2 家庭・地域との連携を強化することによる、基本的生活習慣の向上
- 3 評価制度の趣旨を活かした、学校経営方針の浸透と具体化

手段・ゴールイメージの表記について

◆ 「学力向上」を重点目標と設定した場合の手段・ゴールイメージ

- 1 「全ての学年で全国平均値を上回る。」
→ 具体策が欲しい。
- 2 「生徒が生き生きと学ぶ授業づくり」
→ 抽象的な表現。基本方針のレベルの表記ではないか？
- 3 「きめ細かな指導による基礎基本の徹底」
→ 基礎基本の徹底がどの程度なのかが不明。ゴールイメージが欲しい。
- 4 「授業参観を中心とした校内研究にすることで、授業力の向上を図る。」
→ 授業力向上のイメージが欲しいが、妥当なレベルである。

目標によっては、「ゴールイメージ」が明確に設定できない場合もある。
その場合は、「手段」のみの表記でもOK。

重点目標～具体的取組と達成状況の記述例

学校経営ビジョン実現のための重点目標と 目標達成のための手段	具体的取組と達成状況(成果と課題)
<ul style="list-style-type: none"> ■ 学力の向上 ■ 手段・ゴールイメージ 1 朝自習に国語・英語の音読を加え、基礎基本の反復用小テストを放課後に実施し、鍛える時間を確保する。 2 小中連携による家庭学習の手立てを周知し、家庭の教育力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 取組と成果 1 朝自習時間を15分に拡大し、教師が直接指導できる日を1日から3日に拡大した結果、学力の底上げと教師の意識改革が図られた。 2 小中連携学力向上推進班を組織し、定期的な研修会が定着した。保護者の家庭学習への意識付けになった。
<ul style="list-style-type: none"> ■ 社会を愛する心づくり ■ 手段・ゴールイメージ 1 地域行事等への積極的な参画や、公民館施設の多様な活用を通して、社会の一員であることの重要性を理解させ、社会貢献への基礎づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 取組と成果 1 夏季課外を地域の公民館等で実施したことにより、地域との共存の意識化が図られた。 2 小中合同地区別懇談会が定着し、出席率が100%になった。 ● 課題 地域の取組に温度差があり、...

② 学校経営ビジョン及び目標設定シート

学校経営ビジョン及び目標設定

シート 1

① 学校の教育目標		③ 上位方針	
○この学校で何を実現するかを端的に表現したもの		○県または市町村の教育委員会等の方針	
② 基本方針			
○学校の教育目標を実現するために必要となる中長期的な方策			
④ 児童・生徒の状況	⑤ 職員の状況	⑥ 学校を取り巻く環境	⑦ 地域や保護者の声
○児童・生徒の現況	○職員の現況	○地域や児童・生徒の増減など	○要望やニーズについて
⑧ 次年度以降に取り組む内容			
○ ①から⑦までの各要素を踏まえて次年度以降に取り組むことは何か？ 1 2 3 4 5 6 7			
⑨ 自身が強く意識していること			
○自身としての信念や価値観、教育理念について			

令和 年度の学校経営ビジョン

○ シート1の⑧でまとめた取組の中に⑨を加味して、平成 年度に重点的に取り組む内容を焦点化し、取組の方向性等を校長自身の言葉で表したものを。

重点 目標	■目標
	■手段・ゴールイメージ
No. 1	

重点 目標	■目標
	■手段・ゴールイメージ
No. 2	

重点 目標	■目標
	■手段・ゴールイメージ
No. 3	

重点 目標	■目標
	■手段・ゴールイメージ
No. 4	

重点 目標	■目標
	■手段・ゴールイメージ
No. 5	

人 材 育 成 行 動 計 画	■手段・ゴールイメージ
--------------------------------------	-------------